

物語と心

ストーリーが生まれ、
人々に届くことをめぐる
一つの語り合い

第一部 対談

Yoko Ogawa
小川洋子

×

Robert Campbell
ロバート キャンベル

開館記念国際シンポジウム

物語を拓こう、 心を語ろう

Explore Your Story,
Speak Your Heart

2021.11.20 (土) 14:00-17:15

主催 ● 早稲田大学国際文学館(村上春樹ライブラリー)
共催 ● スーパーグローバル大学創成支援事業早稲田大学国際日本学拠点
協力 ● 柳井イニシアティブ グローバル・ジャパン・ヒューマニティーズ・プロジェクト



対象：早稲田大学学生、教職員、一般
使用言語：日本語(後日英語字幕付き動画公開)
YouTube オンライン配信(申込不要)
https://youtu.be/h_PGx3MT_kI



2021年10月1日、早稲田キャンパス内に「早稲田大学国際文学館(村上春樹ライブラリー)」を開館しました。開館記念イベントとして、国際文学館のコンセプトである「物語を拓こう、心を語ろう」をテーマにシンポジウムを開催します。●第一部は、日本のみならず海外でも人気を博している小川洋子氏と本館顧問のロバート キャンベル氏の対談で、小説家として生きることや物語が生まれ、読者に届くまでのプロセスについて、語り合ってください。●第二部は、日本語で作品を発表する一方、自身による母語への翻訳も手掛けている台湾人作家の李琴峰氏、日本現代文学の翻訳で活躍している由尾瞳氏(本学文学学術院准教授)、日本文学研究者の榊原理智氏(本館副館長)を招いて、越境する日本文学や翻訳文学などについて議論していただけます。●参加者が直接現役作家や翻訳者、研究者の話聞ける良い機会、日本語で書かれた文学の現状、翻訳を通して越境する文学に理解を深めることを期待しています。

企画：権慧(国際文学館)

創作と翻訳

越境する文学

第二部 鼎談

Li Kotomi
李琴峰

×

Hitomi Yoshio
由尾瞳

×

Richi Sakakibara
榊原理智

第一部

対談

物語と心

ストーリーが生まれ、
人々に届くことをめぐる
一つの語り合い

Yoko Ogawa

小川洋子

1962年、岡山市生まれ。早稲田大学第一文学部文芸科卒業。大学院秘書課勤務後、1988年「揚羽蝶が壊れる時」で海燕新文学賞を受賞してデビュー。以降、主な著書は『妊娠カレンダー』『葉指の標本』『密やかな結晶』『アンネ・フランクの記憶』『博士の愛した数式』『ミーナの行進』『ブラフマンの埋葬』『ことり』『小箱』など。海外でも高く評価されており、現在、芥川賞、野間文芸新人賞、内田百閒文学賞、河合隼雄物語賞の選考委員を務める。



Robert Campbell

ロバート キャンベル

ニューヨーク市出身。東京大学名誉教授、早稲田大学特命教授、国際文学館顧問。専門は江戸・明治時代の文学、特に江戸中期から明治の漢文学、芸術、思想など。主な編著に『日本古典と感染症』『井上陽水英訳詞集』『名場面で味わう日本文学60選』『東京百年物語』。YouTubeチャンネル「キャンベルの四の五のYOUチャンネル」を開設し、毎週日曜と火曜日に新作動画を発信中。



第二部

鼎談

越境する文学

創作と翻訳

Li Kotomi

李琴峰

日中二言語作家、翻訳者。1989年、台湾生まれ。2013年来日、のち早稲田大学大学院修士課程修了。2017年、初めて第二言語である日本語で書いた小説『独り舞』にて、群像新文学賞優秀作を受賞し、作家デビュー。2019年、小説『五つ数えれば三日月が』で、芥川賞、野間文芸新人賞ダブル候補になる。2021年、小説『ボラリスが降り注ぐ夜』で、芸術選奨新人賞を受賞。同年、小説『彼岸花が咲く島』で芥川賞受賞。他の著書に『星月夜(ほしつきよる)』がある。



© 大坪尚人

Hitomi Yoshio

由尾瞳

早稲田大学准教授。専門は日本近代文学・ジェンダー研究。主に明治後期から昭和初期にかけての女性作家について、女子教育、メディア、フェミニズムの視点から研究している。『世界文学としての〈震災後文学〉』『世界の文学、文学の世界』などに分担執筆。また、川上未映子作品の英訳を数多くの海外文芸誌に発表。



Richi Sakakibara

榊原理智

早稲田大学教授。専門は日本の戦後文学・翻訳論。占領期から冷戦初期にかけての文学と批評について、太宰治、武田泰淳などを中心に研究。〈政治と文学〉論争の英語訳プロジェクトに参加したほか、戦後の日本文学の英語訳に関する論文、翻訳の視点から見た多和田葉子『地球にちりばめられて』論などを執筆している。



通訳をご希望の方へ

文字通訳、手話通訳を希望される方は、開催日2週間前までにご相談ください。可能な限りの対応を検討いたします。

早稲田大学国際文学館 (村上春樹ライブラリー)



〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

開館時間：10:00-17:00 休館日：水曜日

ご来館の際には、あらかじめ当館ウェブサイトでも最新の開館日程をご確認ください。

村上春樹ライブラリー募金

村上春樹ライブラリー設立の趣旨にご理解とご賛同をいただき、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

詳しくは (<https://kifu.waseda.jp>) をご覧ください。

国際文学館ウェブサイト

<https://www.waseda.jp/culture/wihl/>

入館予約のほか、展示・イベント等のご案内も、こちらのサイトをご覧ください。



国際文学館アネックス

<https://www.waseda.jp/inst/wihl-annex/>

こちらのサイトでは、「Interviews: 現代日本文学を英訳する」「Essays: 村上春樹文学に出会う」の連載を開始しています。

